

# 薩摩硫黄島の火山活動 -2008年10月～2009年1月-\*

## Volcanic Activity of Satsuma-Iojima Volcano, October 2008 - January 2009

福岡管区気象台 火山監視・情報センター  
鹿児島地方気象台  
Volcanic Observations and Information Center,  
Fukuoka District Meteorological Observatory, JMA  
Kagoshima Local Meteorological Observatory, JMA

### 1. 噴煙活動 (第2図)

噴煙活動は白色噴煙が連続的に上がるなど、やや活発な状態で経過した。

噴煙は白色・少量で、噴煙高度の最高は800mであった。

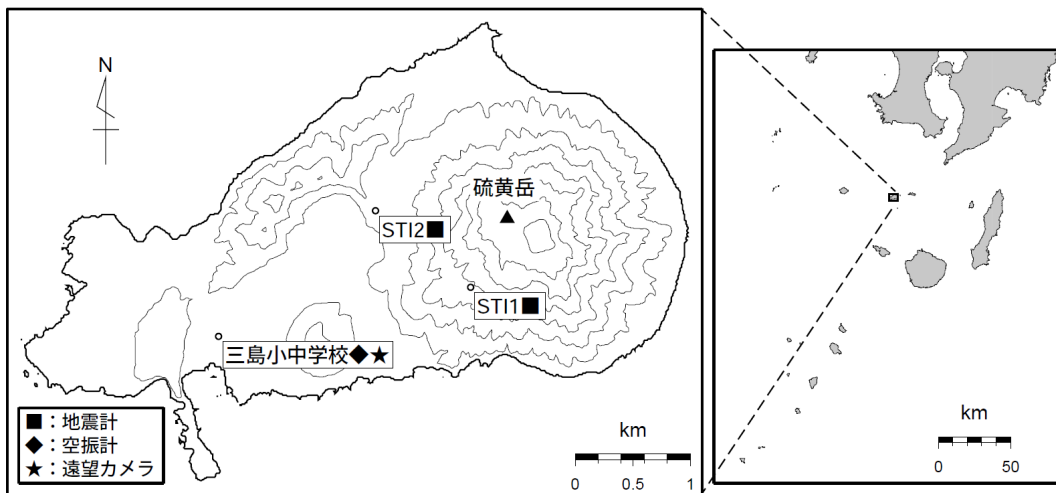
三島村役場硫黄島出張所によると集落(硫黄岳の西南西約3km)への降灰は確認されなかった。

### 2. 地震、微動活動 (第2図、第3図)

火山性地震はやや多い状態で経過した。また、継続時間の短い火山性微動が時々発生した。

### 3. 上空からの観測結果 (第4図)

2008年12月16日に海上自衛隊鹿屋航空分遣隊の協力を得て上空からの観測を実施した。火口周辺及び噴気地帯周辺の状況に大きな変化はなかった。赤外熱映像装置による表面温度分布に特段の変化はなかった。

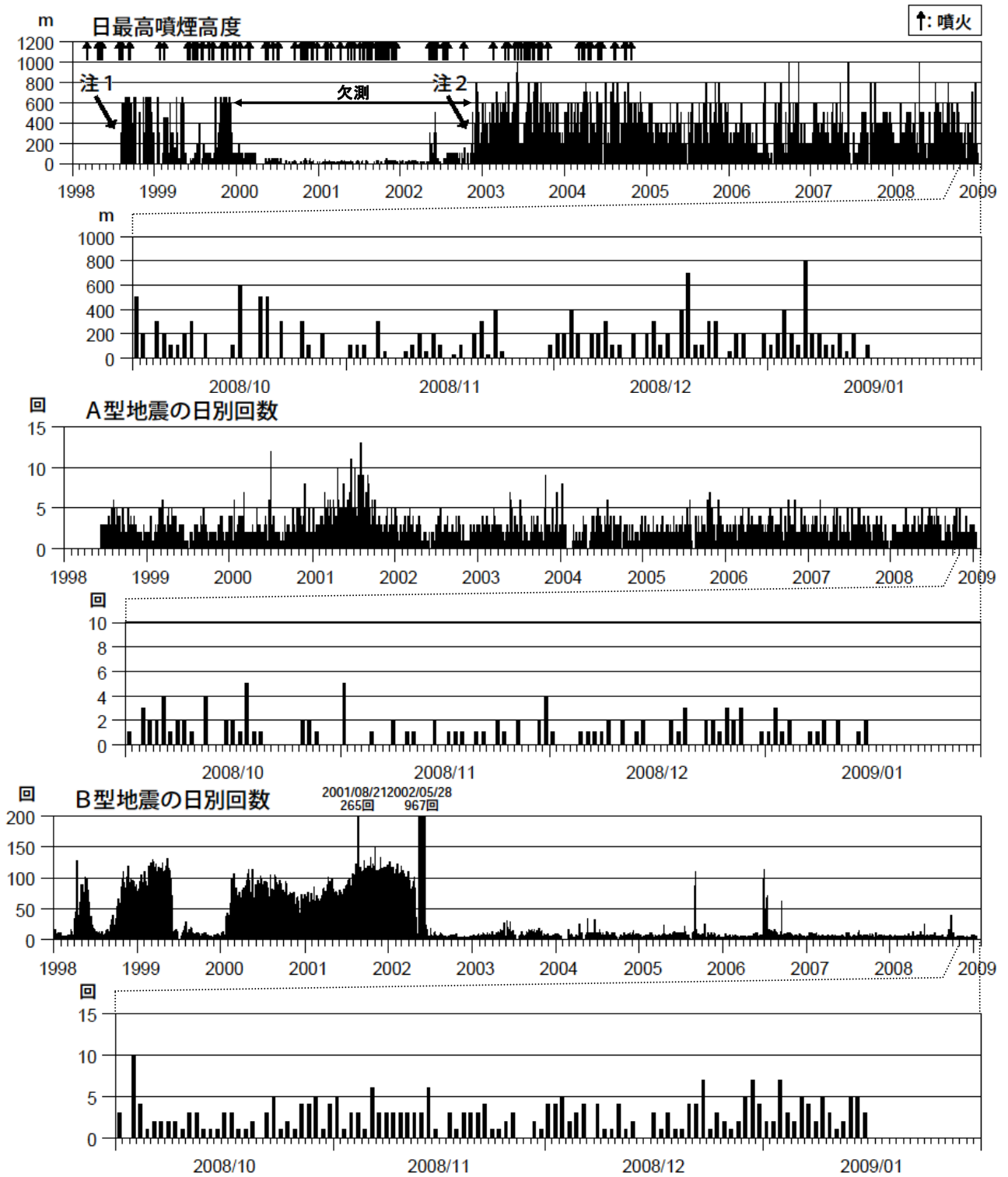


第1図 薩摩硫黄島 観測点配置図

Fig.1 Location map of permanent observation sites of JMA around Satsuma-Iojima.

この地図の作成には、国土地理院発行の『数値地図10mメッシュ(火山標高)』を使用した。

\*2009年8月27日受付

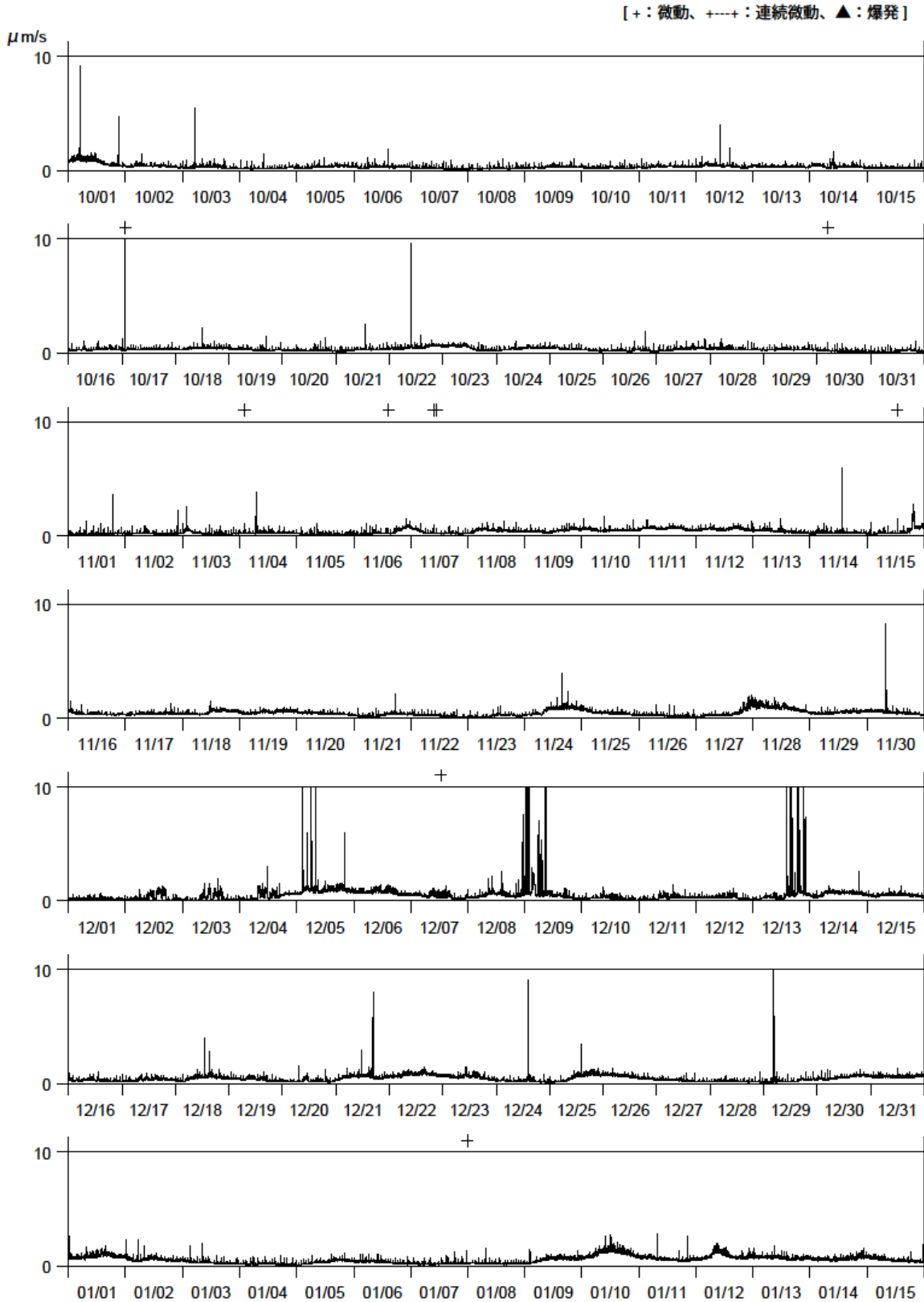


第2図 薩摩硫黄島 火山活動経過図 (1998年1月1日～2009年1月15日)  
 Fig.2 Volcanic activity in Satsuma-Iojima Volcano(January 1998 – January ,15 2009).

- ・噴火は観測されなかった。
- ・噴煙は白色・少量で高さの最高は800mであった。
- ・A型地震の発生回数は日に0～5回で推移した。
- ・B型地震は2002年6月以降少ない状態で経過している。

注1 1998年8月1日 三島村役場硫黄島出張所から気象庁へ通報開始。

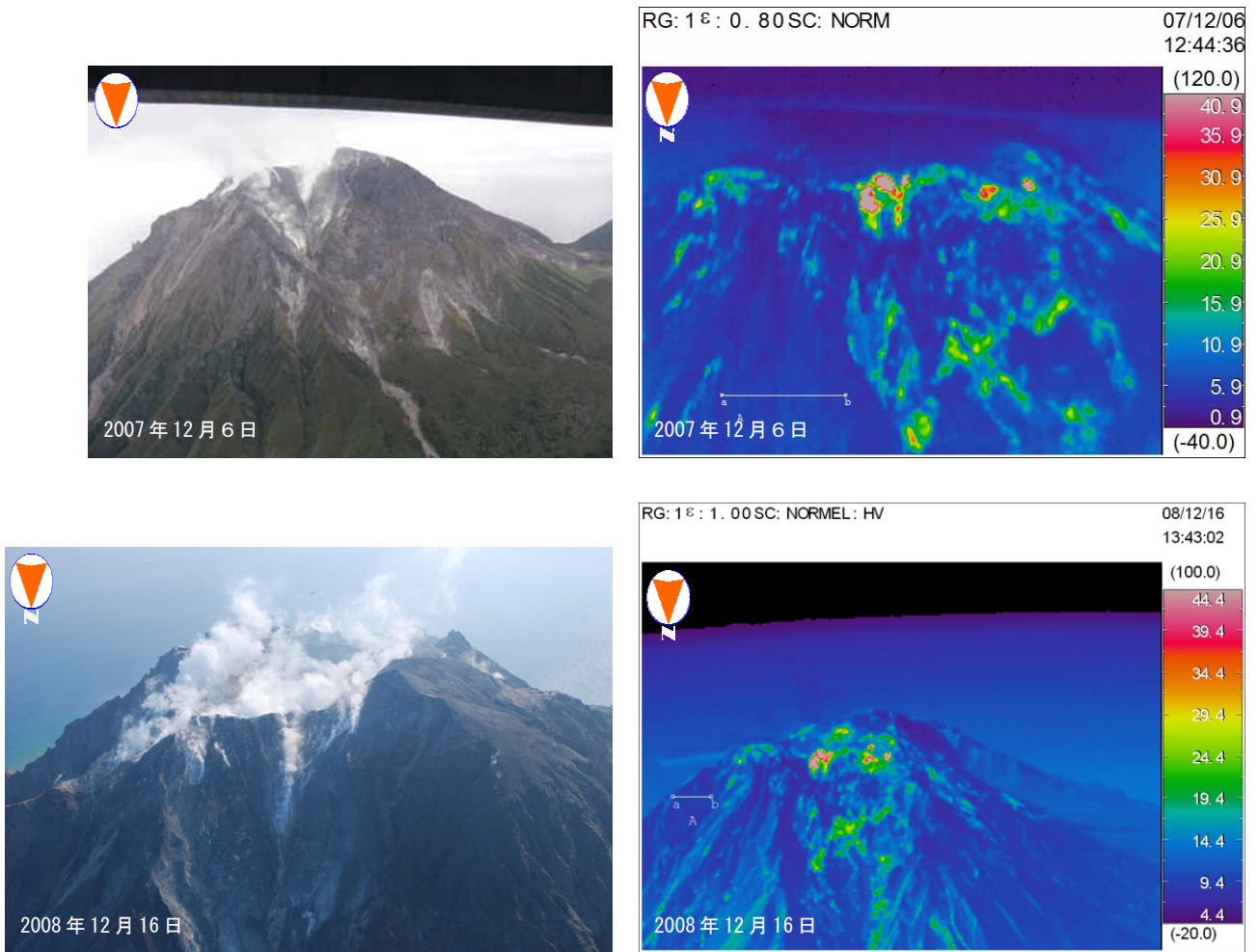
注2 2002年11月16日 気象庁が設置した監視カメラによる観測開始。



第3図 薩摩硫黄島 1分間平均振幅の時間変化 (STI1の上下動)  
(2008年10月1日~2009年1月15日)

Fig.3 Variation of mean amplitude for one minute(October, 2008 – January 15, 2009).

- ・継続時間の短い火山性微動が時々発生した。
- ・火山性連続微動の発生はなかった。



第4図 薩摩硫黄島 上空からの観測結果（海上自衛隊鹿屋航空分遣隊の協力による）  
Fig.4 Visual and thermal images of Satsuma-Iojima Volcano.

赤外熱映像装置による地表面温度分布に特段の変化はなかった。